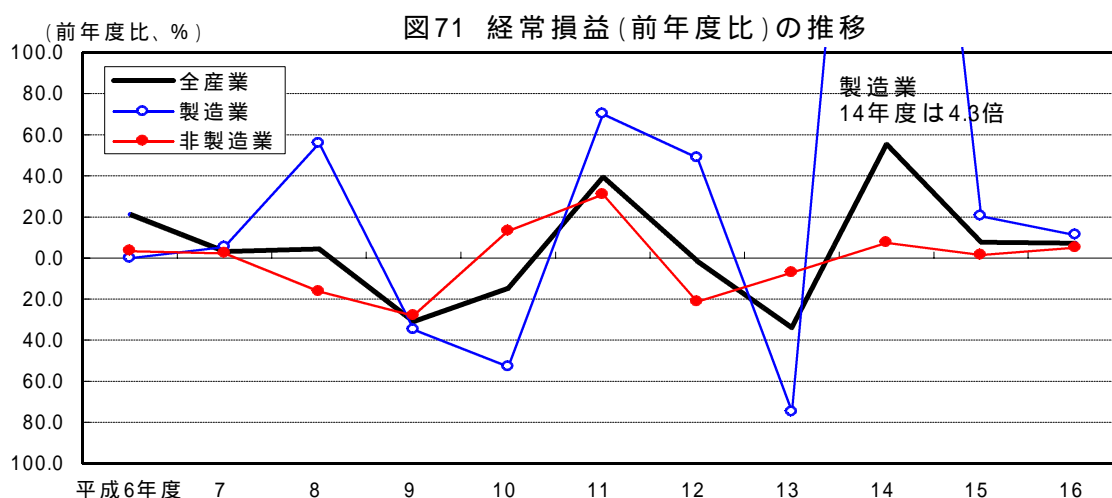


## 6 企業関連

### (1) 企業収益

#### ア 経常損益の推移

日本銀行福島支店の「全国企業短期経済観測調査(福島県分)」の結果から、平成16年度の経常損益(前年度比)をみると(図71)、製造業(+11.2%)、非製造業(+5.1%)ともに増益となり、全産業では3年連続で増益となった。

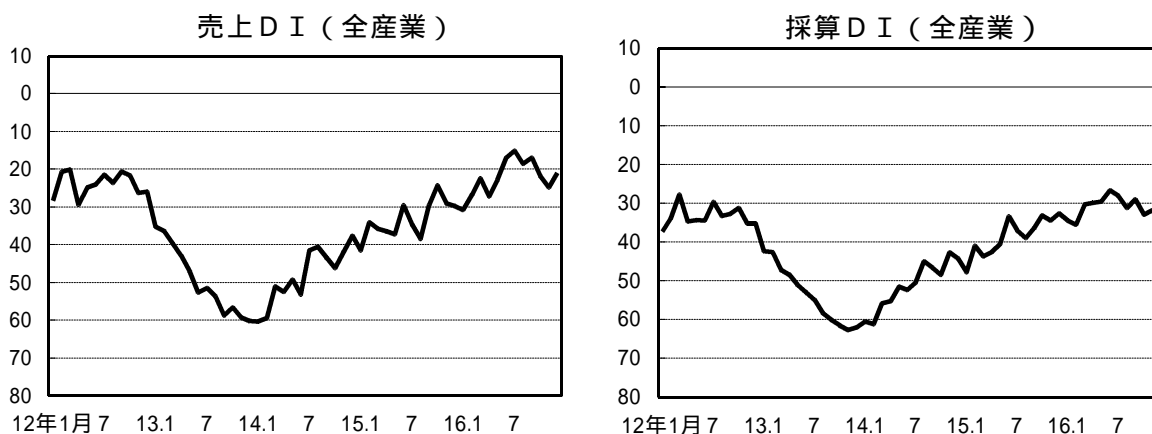


備考 1 日本銀行福島支店「全国企業短期経済観測調査(福島県分)」より作成  
 2 実績値を使用  
 3 15年度は調査サンプルの入れ替えが行われています。

#### イ 中小企業の売上、採算判断

平成16年の中小企業の収益状況の変化を、全産業の売上げと採算のDI値((財)福島県産業振興センターの「中小企業経営動向調査結果」より)の推移からみると(図72)、平成14年から緩やかな上昇傾向が続いてきたが、16年は年末にかけてやや低下傾向がみられた。

図72 中小企業の売上、採算判断DI



備考 (財)福島県産業振興センター「中小企業経営動向調査結果」より作成

## (2) 企業倒産

平成 16 年の企業倒産件数は、年末には横ばいの動きとなったが、総じて減少傾向が続き前年比 15.8 % 減少して 160 件となり、平成 5 年( 154 件)の水準となった(図 73 上)。また、負債総額は前年比で 9.3 % 減少したものの、500 億円を超える大型倒産があったことから 1000 億円を超えている(図 73 下)。

負債総額 5 億円以上の大型倒産件数は 25 件となり、このうち負債総額 10 億円以上の倒産が 13 件でいずれも前年を下回った(図 74)。

四半期別に企業倒産件数を見ると(図 75)、平成 16 年はほぼ横ばいで推移した。

図73 企業倒産

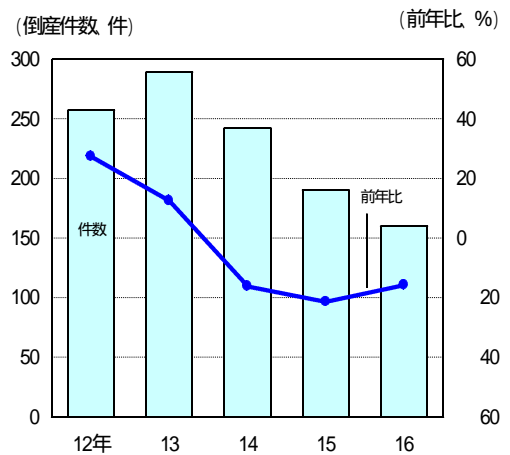
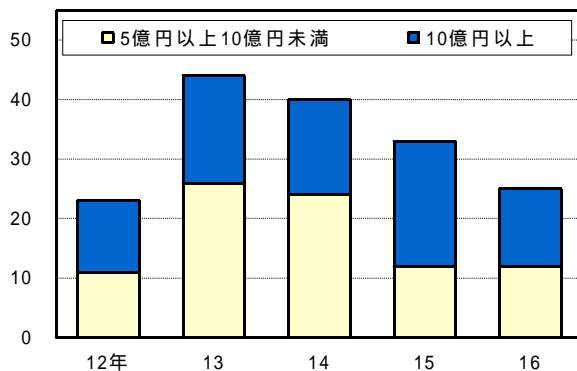


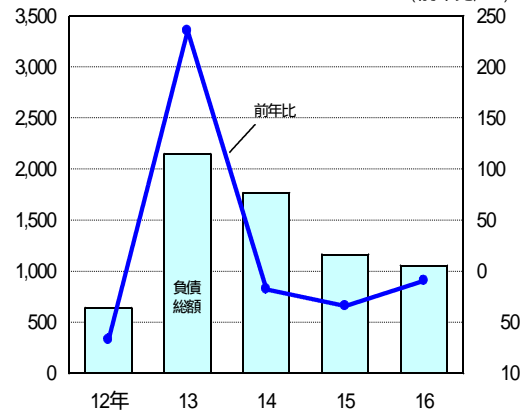
図74 大型倒産の状況

(倒産件数、件) (負債総額5億円以上)



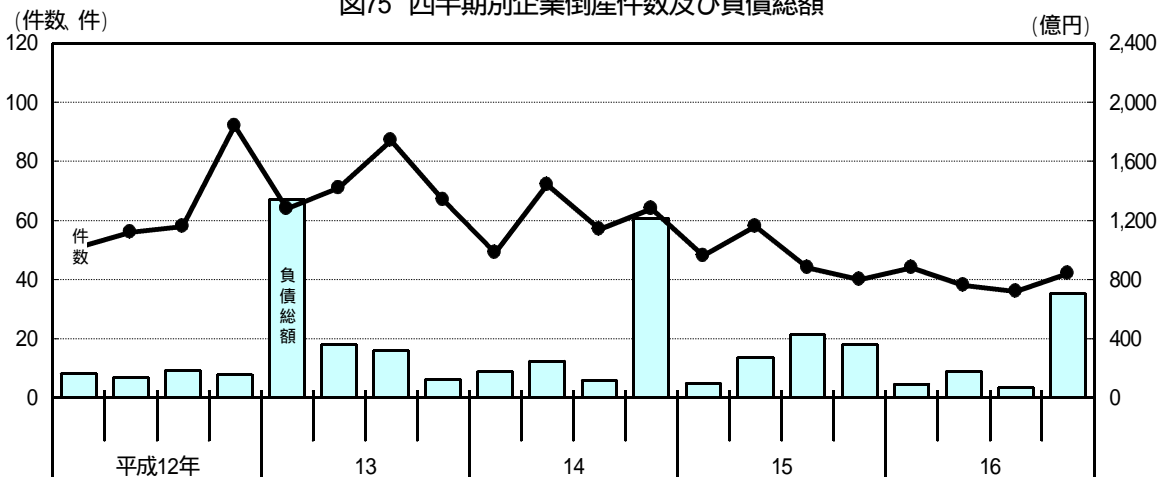
備考 株式会社帝国データバンク福島支社「福島県内企業倒産集計」より作成

(負債総額 億円) (前年比、%)



備考 株式会社帝国データバンク福島支社「福島県内企業倒産集計」より作成

図75 四半期別企業倒産件数及び負債総額



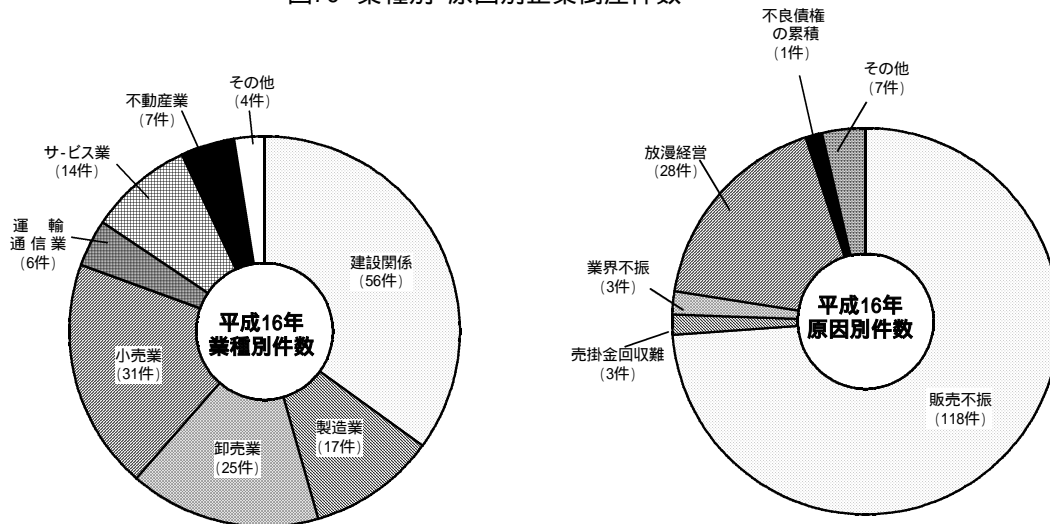
備考 株式会社帝国データバンク福島支社「福島県内企業倒産集計」より作成

倒産件数を業種別にみると(図 76 左)、建設関係が最も多く 56 件で、全体の 35%を占めており、次いで小売業が 31 件、卸売業が 25 件などとなった。

次に、倒産件数を原因別にみると(図 76 右)、販売不振が 118 件で全体の 73.8%と約 7 割を占めており、次いで放漫経営が 28 件となっている。

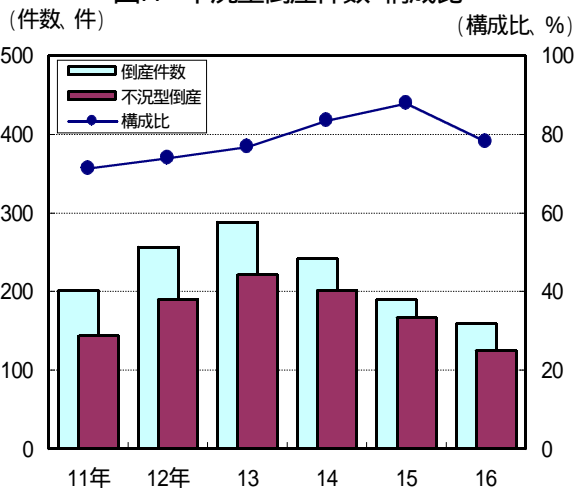
これを、不況型倒産(販売不振、売掛金回収難、業界不振、不良債権の累積の計)の件数で見ると(図 77)、125 件となり全体の 78.1%を占め、6 年振りに倒産件数に占める構成比が前年を下回った。

図76 業種別・原因別企業倒産件数



備考 株式会社帝国データバンク福島支社「福島県内企業倒産集計」より作成

図77 不況型倒産件数・構成比



備考 株式会社帝国データバンク福島支社「福島県内企業倒産集計」より作成

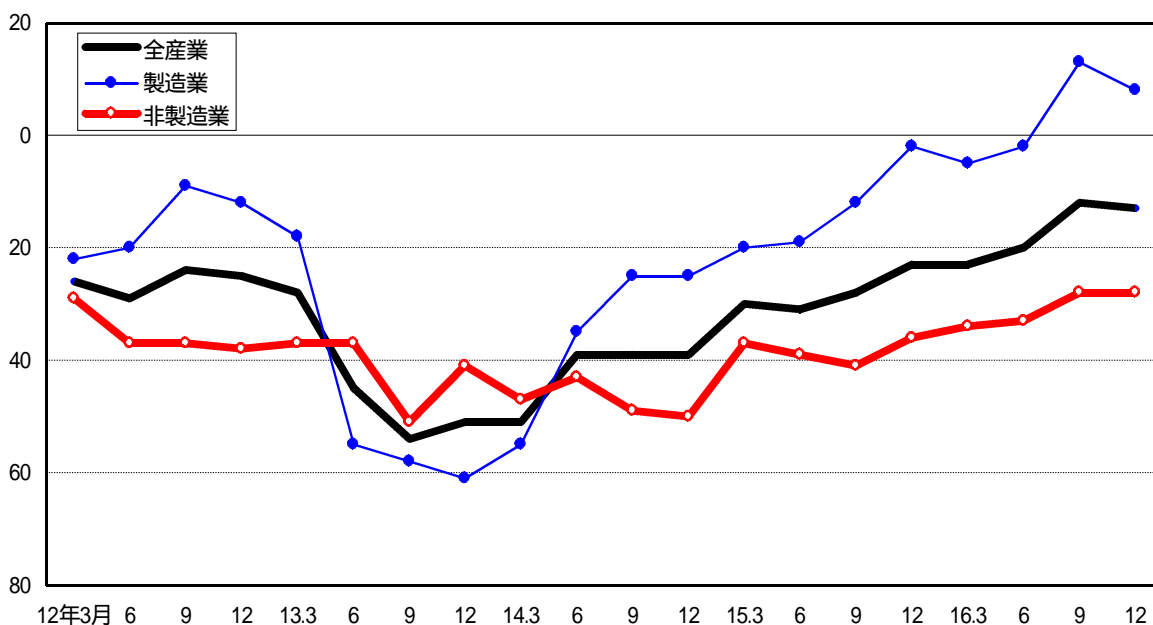
### (3) 業況判断DI

#### ア 全国企業短期経済観測調査

日本銀行福島支店の「全国企業短期経済観測調査(福島県分)」の結果から、平成16年の業況判断DIの動きをみると(図78)、平成14年からの製造業を中心とした改善傾向が続き、平成15年12月調査のマイナス23から平成16年12月調査のマイナス13へと10ポイント改善した。

業種別にみると、製造業は平成15年12月調査ではマイナス2の「悪い」超であったものが、徐々に改善が進み16年9月調査ではプラス13の「良い」超へと業況感が大きく改善した。また、非製造業では15年12月調査でマイナス36であったものが、平成16年9月調査では、マイナス28となり、16年は緩やかな改善傾向で推移した。

図78 業況判断DI



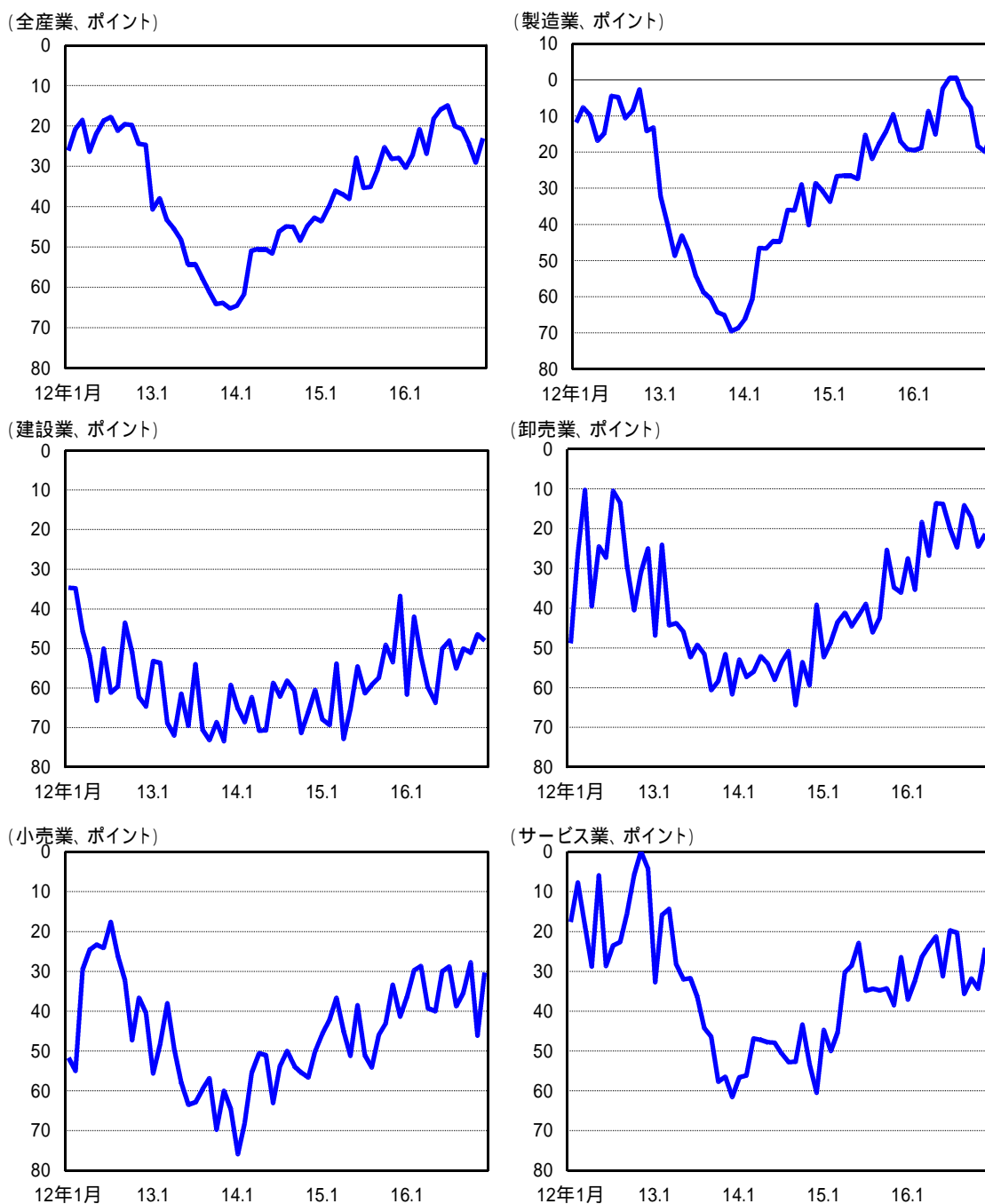
備考 日本銀行福島支店「全国企業短期経済観測調査(福島県分)」より作成

## イ 中小企業業況DI

平成16年の中小企業業況DIの推移をみると(図79)、全産業では、平成16年1月の悪化超30.4から平成16年7月には悪化超14.9と改善傾向がみられたものの、年末にかけて悪化幅が拡大傾向で推移した。

産業別にみると、製造業では年央にかけて改善傾向が鮮明になったが、年末にかけては悪化傾向で推移した。卸売業や小売業、サービス業にも緩やかな改善の動きがみられたものの、建設業では悪化超50を上回る月が多数を占めるなど、業種間格差がみられた。

図79 中小企業業況DI



備考 財団法人福島県産業振興センター資料より作成